

国保年金課長の仕事宣言！ 進行管理表

国保年金課長 吉田 秀利

①重点施策項目名	医療費の適正化を図ります（3－7）
②目標値	<p>特定健康診査受診率〔平成28年度〕 平成26年度 現状値 37.6% ⇒ 平成28年度 55.0%</p> <p>特定保健指導実施率〔平成28年度〕 平成26年度 現状値 46.2% ⇒ 平成28年度 56.0%</p>
③今年度の取組方針	<p>高血圧症、糖尿病、脂質異常症等の生活習慣病の予防に向けた特定健康診査を実施します。</p> <p>また、この特定健診の結果をもとに、生活習慣病の発症や重症化の可能性のある人に対し、食生活や運動などの生活習慣改善及び医療機関への受診勧奨などの保健指導を実施します。</p> <p>特に、血圧値、血糖値、腎機能に関する検査数値等に異常がある方は、将来、循環器疾患・糖尿病・慢性腎臓病などの発症リスクが高い方なので、これらに特化した保健指導を行い予防活動に努めていきます。</p> <p>平成28年度から新たに、脳梗塞予防のため特定健診の詳細項目である心電図検査を65歳以上の方全員に実施するとともに、2次健診において頸動脈エコーを実施します。</p> <p>また、健康増進課と連携し、特定健診受診率の向上、特定保健指導実施率の向上に向けた効果的な取り組みについて検討します。</p>
④上半期の取組内容	<p>○保健センター、まちづくり推進センターで特定健診（集団）を実施 7月（6回）、10月（5回） また、65歳以上の対象者に心電図検査を実施、2次健診において頸動脈エコーを実施</p> <p>○特定健診の受診勧奨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問による受診勧奨の実施（5月～） ・受診勧奨通知（はがき）を発送（7月末） ・地区実施1カ月前に対象地区に全戸回覧で広報チラシを配布 ・嘱託員会への協力依頼（5月、8月） ・市庁舎内、集客施設での特定健診PR動画を配信 <p>○ハイリスク者への訪問指導</p> <p>○集客施設での特定健診実施を検討中</p> <p>○全国健康保険協会（佐賀支部）との連携について検討中</p>
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題（次年度に向けて）	

◇所管部長の指示

上半期

医療費の適正化は、病気になる前の予防への対応が重要であり、そのためには、関係機関との連携も必要である。国保年金課が主体となって予防対策、健診対策を進めること。

下半期

国保年金課長の仕事宣言！ 進行管理表

国保年金課長 吉田 秀利

①重点施策項目名	国民年金への対応を図ります（3－7）
②目標値	国民年金相談件数〔平成28年度〕 平成26年度 現状値 9,833件 ⇒ 平成28年度 9,900件
③今年度の取組方針	市民の年金受給権を確保するため、国民年金の適用促進を図るとともに、保険料の納付勧奨、口座振替促進や免除制度等の活用指導等に対する相談業務の充実に努めます。
④上半期の取組内容	国民年金保険料の納付勧奨、口座振替促進や免除制度等の活用指導等に対する相談業務を実施しました。 平成28年8月末現在の国民年金相談件数 電話 3,652件、窓口 296件、合計 3,948件
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題（次年度に向けて）	

◇所管部長の指示

上半期

国民年金の収納対策は、最も重要な事項であり、年金機構との連携を十分に図り、市としての役割を果たせるよう年金に関する知識と制度の把握に努め、市民の意識向上を進めること。

下半期